

立教大学校友会報

http://www.rikkyo.ac.jp/koyu/

田尾新校友会会長インタビュー
立教の旗の下、心一つに



2011年4月16日(土)定期代議員会において、江草忠敬前会長(35社)の勇退に伴い、校友会新会長に田尾兵二氏(40宮)が就任いたしました。今号は、就任にあたっての抱負などをお聞きしました。

東日本大震災により被災された校友の皆さまに被災地へいき、校友の方のお話を伺い、その被害の甚大さに胸がいっぱいになりました。立教の一つの旗の下に、同じ仲間として、できるだけのことをお手伝いしたいと思っております。被災地の立教会支援のための募金活動とともに長い支援を行っていく所存です。校友の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

校友会長に就任されたの抱負を
現在、女性校友数の66%を平成卒会員が占めており、男女比も大きく変わってきています。伝統を守りつつ、時代のニーズに合わせて女性校友が気軽に母校を訪れる機会をつくると同時に、平成卒の世代の声を反映していきたいと思っております。

学生時代の思い出
高校時代は空手をやっていましたが、大学で「日本拳法部」を発足しました。今年で創部50年を迎えました。学生運動という時代の波にも翻弄されることなく、恵まれた環境の中で学生生活を送ることができました。感謝のひとつです。「一番の思い出は東京オリンピックの年に立教の学生としてパラリンピックのお手伝いしたことでした。今のような明確なボランティアという言葉もありませんでしたが、あのときに感じた、国

田尾校友会会長経歴 (2011年7月現在)

氏名	田尾 兵二	昭和40年3月	立教大学経済学部経営学科卒業
職歴	平成18年~	株式会社アリミノ 取締役会長	
校友会関係	昭和58年~	63年度 校友会委員長	
	平成2年~	66年度 校友会総務委員長	
	平成3年~	70年度 校友会副委員長	
	平成7年~	10年度 校友会OB会長	
	平成11年~	22年度 校友会OB会長	
	平成19年~	校友会OB会長	
	平成23年度~	校友会OB会長	

授けていきます。現在、アスリート選抜入試や、自由選抜入試を取り入れた結果も見えてきました。秋に向かっている運動部のリーグ戦が楽しみです。これからは、現役学生と卒業生のより深い交流の必要性も考えています。

インタビュー後記
「特に健康には気をつけていないなあ」と淡々と話してくださいました。しかし、毎日腹筋100回、日本酒より手焼酎など、確固たるライフスタイルに、日本拳法部の創立者としての底力を感じました。いつでも、マイ箸をポケットにしのばせておくこと、さりげない気配りにどんな後輩からも慕われる理由がわかった気がしました。

被災学生への支援
学生の無事は確認できたものの、家屋の倒壊や、世帯収入の減少といった被害を受けた学生がいることをふまえ、新入生及び在学生の学費等の減免措置を講じることを決定しました。これに対し、約180名からの申

東日本大震災に対する立教大学の支援活動
3月11日の東日本大震災発生後、立教大学では「立教大学東日本大震災復興支援本部」を設置し、被害の確認や支援活動を行っています。また、立教大学校友会でも、立教学院・大学とともに息の長い支援活動を行っています。

義援金「立教未来計画」募金について
4月より、立教学院は義援金の受付を開始しました。7月14日現在、1163万9495円のご協力をいただいております。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社へお届けし、被災者支援および復興支援に役立てていただきます。

総長らが被災地を訪問
6月中旬より、総長をはじめとする学院・大学・校友会幹部が被災地を訪問しました。被災地域の各立教会の会長・幹事長ともお会いし、震災に関するお話を伺いました。震災から数ヶ月が経ち、徐々に日常生活が戻りつつある一方で、今もなお不自由な生活を余儀なくされている方が多くいらっしゃることをお忘れのことなく、今後も被災地の声に耳を傾けながら支援を行ってまいります。

ALUMNI
ST. PAUL'S ALUMNI
セイントポール

主なニュース
8面 地域立教会を訪ねて第22回 世田谷立教会
4面 新設立教会紹介 周年の集い日程決定
2面 校友会総会・定期代議員会開催される

時計台
野球好きの私は大学を卒業してからも大学野球観戦に神宮球場へ頻りに通っていたが、そのうち土日も思うように時間が作れなくなりました。しばらく大学野球観戦に行けない時期があった。しかし、最近はその仲間から「あした神宮行かない?」とのお誘い。ちゃんも来るよ」とのお誘いのメールが入るようになり、また大学野球観戦に行くようになった。お疲れ気味の男性陣に比べ、そろそろ子育てが終わった女性陣は皆一様に若々しく元気一杯だ。そして、神宮球場の景色は校歌も応援歌も縦縞のユニフォームも昔のままです。変わっていない。だが、学生席に目を向けてみると、昔と違って卒業生と思われる家族連れの方が目立つ。一年前から学生席に卒業生も入るようになったそう。とはいえ、現役学生の人数が卒業生よりも少ないのはちょっと寂しい。立教は春季リーグ戦では惜しくも2位に終わった。しかしベストナインには六大学中最多の4選手も選出されている。今年の秋は優勝のチャンス。他校に負けているとすればそれは応援席の人数だ。皆さんも今年の秋は昔の仲間を誘って神宮球場に足を運んでみてはいかがですか。(松野和彦 59観)